



身近な河川と私たちの暮らし

| | |
|----|----------|
| 時期 | いつでも |
| 時間 | 6時間 |
| 場所 | 身近な河川・教室 |

- 本プログラムは、以下のA・B・Cのテーマから選択して実施する内容となっている。
 - A「とちぎと江戸はつながっていた!？」
身近な河川の水運の歴史について、資料をもとに考察し、江戸時代の産業や交通の発達について調べる。
 - B「水を巡る人々の思い」
疏水・用水路の開拓の歴史や、水害の歴史と対策などについて、資料をもとに考察する。
 - C「とちぎの漁業」
鮎の養殖や渓流釣りなど、水資源としての河川の利用について、漁業従事者や水産試験場などの公的機関にインタビューする活動から考察する。

ねらい

- ・鬼怒川、那珂川、渡良瀬川などの水運が古くから利用され、北関東と江戸とを結ぶ河川舟運が発達していたことや、人々の生活に大きな影響を与えていたことを理解させる。
- ・地域にある用水路の開拓の歴史や、水害とのたたかいを調べることで、河川の役割と私たちの生活について考えさせる。
- ・「海なし県とちぎ」にも、漁業（水産業）でくらす人々がいることを知り、資料収集やインタビューなどの活動を通して、河川と生活との関わりについて考えさせる。

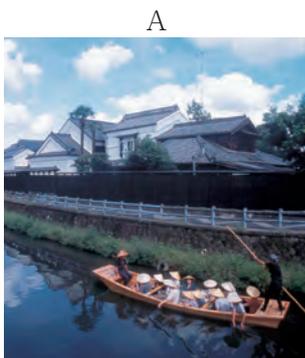
教科に見る活用場面

- ・中学校 社会 (地理的分野) 「身近な地域の調査」
(歴史的分野) 「産業の発達と幕府政治の動き」
- ・高等学校 地理歴史 (地理A) 「生活圏の地理的な諸課題と地域調査」
(日本史B) 「産業経済の発展と幕藩体制の変容」

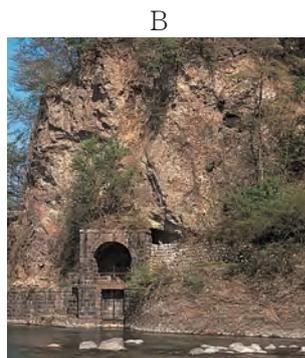
活動の内容

- (1) 河川での「地形図」を活用した現地調査を通して身近な河川に親しむ。
- (2) 河川についての興味や疑問などからテーマを考える。
- (3) 上記のA・B・Cのテーマから選択して調べる。
- (4) ワークシートに沿って調べる。
- (5) 調べたことを発表する。
- (6) まとめを行う。

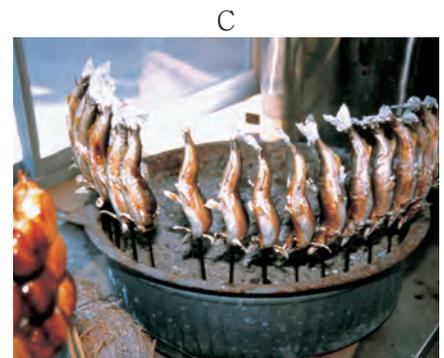
準備するもの
・地形図 (1/50000)



うずまがわ
巴波川の様子 (栃木市)



那須疏水取入口 (那須塩原市)



鮎の塩焼き (さくら市)

活用ガイド



○指導上の工夫・留意点

- ・各学校や地域の実態に応じて、A・B・Cの活動は学校選択でも個人選択でもよい。
- ・自分たちの身近な地域の河川を取り上げた学習とする。
- ・実際に現地調査をする際には、危険箇所をチェックするなど、適切な調査場所であるかどうかを確認しておく。
- ・Aについては、身近な地域の歴史を素材とし、近世における「産業と交通の発達」を理解させるために、河川舟運の重要性について調べさせることを目的としている。
- ・Bについては、河川の利用（農業・工業・生活用水）や水害の歴史と対策について、地形図などをもとにして、土地の高さや土地の利用法などと照らし合わせて調べさせるとよい。
- ・Cについては、栃木県の漁業の様子やその取組について、漁業従事者や水産試験場などの公的機関でのインタビューを行い、学習を進める。インタビューの内容は、事前に考え準備して臨む。
- ・河岸の発達や疏水、用水路に関する資料は、「〇〇市町史」の中や博物館、文書館などに多くある。専門の学芸員をゲストティーチャーに招いて進めることも考えられる。
- ・いずれの活動も身近な地域を素材としているので、地域の資料を収集し、地域の人たちから直接話を伺うなどの活動から学習を進めるようにする。
- ・関連プログラムとして、「水辺の自然を調べよう」(p.48)がある。

○用語の説明

- ・「疏水」と「用水」
灌漑・給水・舟運または発電のために、新たに土地を切り開いて作った水路。用水路も厳密に区別されず用いられることが多い。
- ・「河岸」
河川の岸の、舟から人または荷物を上げおろしするところ。

○協力が得られる機関

- ・栃木県立博物館
- ・栃木県立文書館
- ・栃木県水産試験場

○ワークシートの解答

- ・ワークシートC 漁業従事者 (0.01) 万人 (2010年現在)
栃木県の就業者の約 (0.01) %

○発展学習

- ・近代（明治時代） 鉄道網の発達と河川交通の衰退による都市の変化

○活動にあたって参考となる文献やWebサイト

- ・栃木県史や各市町村史
- ・栃木県文化協会 「栃木の水路」 栃木県文化協会 (1979)
- ・「とちぎふるさと学習」 栃木県教育委員会 <http://www.tochigi-edu.ed.jp/furusato/>

プログラムの作成において参考とした文献やWebサイト
○栃木県河川課 <http://www.pref.tochigi.lg.jp/h06/>
○国勢調査 (2010)



A：とちぎと江戸はつながっていた！？

| | | | | |
|-----|----------|-------|----|--|
| 実施日 | 年 月 日() | 年 組 番 | 氏名 | |
|-----|----------|-------|----|--|

調べた河川名：

○江戸時代の「^か河岸」の様子を調べよう！

とちぎから江戸へ運んだ物資は？

江戸からとちぎへ運ばれた物資は？



○調べて分かったことをまとめよう。

